

スコアボード

1月8日	第47回横浜市少年サッカー大会(市長杯)開会式
1月10日	YFA新春サッカーフェスティバル
3月20,21日	第32回横浜少女サッカー大会
J1、J2	2月19日 or 20日 開幕
J3	3月12日 or 13日 開幕



発行 一般社団法人横浜サッカー協会  
 編集 同 広報委員会  
 〒222-0033  
 横浜市港北区新横浜2-6-3  
 DSM新横浜7F  
 TEL(045)474-4315 FAX474-4316  
 http://www.yokohama-fa.or.jp  
 印刷 神奈川新聞社  
 〒231-8445 横浜市中区  
 太田町2-23  
 TEL227-0739 FAX227-0785



青葉区選抜

第24回横浜市区選抜少年サッカー大会・横浜F・マリノス杯が11月27日、28日に行われた。

横浜F・マリノス杯 優勝

第24回横浜市区選抜少年サッカー大会 青葉区選抜

市内18区から選抜された区代表チームによる競技会、サッカーを通じて心身の健全な成長を目的とし、サッカー



磯子区選抜

のレベルアップをめざす大会。18区を3チームに分けて予選リーグが11月27日市内各会場にて行われた。1位チームと全ブロック2位の成績上位チームがトーナメントに進出。11月28日さえずりの丘公園グラウンドにてトーナメントが

# 半世紀以上にわたり 続く交流!!

## 第60回横浜市長杯争奪 日朝親善サッカー大会開催

### 市長杯 横浜代表が3年ぶりに奪還



優勝した横浜猛蹴 LEGEND

各カテゴリーで 交流試合

第60回横浜市長杯争奪日朝親善サッカー大会は、10月23日、24日の二日間にわたり三ツ沢公園陸上競技場において開催された。

今回は、横浜代表チームの横浜猛蹴LEGENDと在日朝鮮人代表チームのFC KOREAによる横浜市長杯争奪戦をメインマッチとして、第60回大会を記念して横浜シニアオーバー40対在日Dream Teamのスペシャルマッチをはじめ、社会人、そして小学生、中学生、高校生による年別の親善試合を行い、日朝両国のさらなる友好を深めた。

横浜市民と在日朝鮮人との交流とサッカーの向上を目的に1962年(昭和37年)に始まり、一度として中断することなく行われ、今回の大会で60年という半世紀以上の歴史を築き上げた。

一日目は、社会人、スペシャルマッチ、そしてメインマッチの3試合を行った。メインマッチ・横浜市長杯争奪戦の、横浜猛蹴LEGENDとFC KOREAの試合は、前半は、2対2の互角の戦いが続いた。後半に入り横浜猛蹴LEGENDのスピードをいかした攻撃で2点をとり4対2でFC KOREAを下し、横浜代表チームが3年ぶりに横浜市長杯を奪還した。第60回を記念して行われたスペシャルマッチは、元Jリーガーを有するDream Teamが4対0と圧倒的な

第5回横浜市区選抜少女サッカー大会・YSCCコスモス杯は、11月28日予選リーグが4チーム4ブロックで行われ、4ブロック上位2チームが12月11日の順位トーナメントに駒を進めた。順位トーナメントはどの試合も好ゲーム。決勝戦は、PK戦の結果、磯子区選抜が優勝した。

YSCCコスモス杯 優勝

第5回横浜市区選抜少女サッカー大会 磯子区選抜

18区の選抜された選手による代表チームの試合は、いずれの試合も点差が開かず市内少女サッカーのレベルの向上がみられた。

大会結果は次の通り。

▽決勝  
磯子区 1-1 青葉区選抜  
PK戦 1-0

▽三位決定戦  
港南区 3-0 緑区選抜



第2回U-15ガールズカップ

# SCH ガールズが 連覇

## 第2回U-15 ガールズカップ

第2回U-15ガールズカップが12月5日、11日の二日間にわたり行われた。この大会は、中学年代の女子サッカー支援を目的にクラブチームと中体連の交流も図る機会として昨年開催された大会で、今年は5チームが参加した。トーナメント戦で行われ、勝ち上がってきたSCHガールズと日体大FIELDSの決勝戦は、0対0のまま延長戦を終えPK戦でSCHガールズが3対1で日体大FIELDSを下し、昨年に続き連覇した。

強さで横浜シニアオーバー40を下した。試合結果は次の通り。

〈10月23日〉▽社会人B  
ワイルド 0-0 神奈川朝鮮イレブン 蹴球団

▽スペシャルマッチ  
在日Dream Team 4-0 横浜シニア Team

▽メインマッチ  
横浜猛蹴 4-2 FC KOREA

〈10月24日〉▽小学生  
大崎SC 1-2 神奈川朝鮮U10 初級部U10

六浦毎日 5-1 神奈川朝鮮SSU12 初級部U12

▽中学生  
YSCC 2-0 神奈川朝鮮ジュニアス 中高中級部

▽高校生  
神奈川県立 0-5 神奈川朝鮮光陵高校 中高高級部

ハーフタイム

年末時期になると二年を振り返る。令和3年は新型コロナウイルスに振り回された一年だった。春先には予防接種を受けるのに右往左往する状態。まずはワクチン接種を行う病院探し、ようやく前に掛かったことのある整形外科病院で受け付けるとの情報を得て、6月の雨の日に早朝6時から家内と並んで予約をとった。その一か月後に1回目、そして3週間後に2回目とようやくワクチン接種を終え、ひと安心。そんな時期に東京オリンピック2020がはじまり、終日家のテレビ観戦で絶好のコロナウイルス感染防止となった。10月に入りコロナウイルス感染も下火化し、各種サッカー大会も始まり、うれしくも楽しくもなってきた。11月に入り、3回目のワクチン接種の話が出てきており他の国では3回目のワクチン接種が始まっている。もちろん十分な感染防止対策をしながらも、そんなニュースを聞くたびに7月に接種した私のワクチン効果もそろそろ薄れてきているのではとそんな思いもする。ここに新たな変異株「オミクロン株」の感染も出てきている。早くに終わりにしたくともコロナウイルス感染防止は続く。新しい年も気を引き締めていかなければならない。

# 優勝 バディ-SC

## 18区代表U11サッカー大会 第2回 タカナシカップ



タカナシカップ優勝 バディSC

18区代表U11サッカー大会 第2回タカナシカップが10月31日予選リーグ、11月3日順位決定トーナメントが行われた。横浜市18区代表による少年少女サッカーのレベルアップを図り、8人制サッカーを通し技術の向上をめざし神奈川県U11サッカーへの横浜市代表チームを選出する大会。

ロック1位と2位のワイルドカードの3チーム合計8チームによるトーナメント戦にて順位を決定する。予選リーグから熱戦が続きスコアレスドローなど接戦の末、CFG・YOKOHAMA、KAZU・SC、あさみ野FC、バディSC、横浜F・マリノスPr、FCねぎし、SCH・FC、横浜ジュニオールSCの8チームによる順位トーナメントが行われた。順位トーナメント戦は、同点によりPK戦になる好ゲームが繰り広げられた。

心奮い立たせ バディSC 金子航大  
僕はこの大会に関わってくれている方々に感謝の気持ちを持って表現しようと試合に臨みました。その中で良いプレーをすることで恩返しをしたいと考えました。

マリンSPが準優勝 U11関東大会県予選  
第19回U11サッカー大会兼JA全農杯関東大会神奈川県予選は、12月4日に予選リーグが神奈川県各会場にて行われ、準決勝リーグ、決勝戦が12月5日に星ヶ根根石原グラウンド会場で行われた。決勝の舞台である箱根石原は

優勝 緑ピクシーズ 第8回すずらん 少女サッカー大会  
第8回すずらん少女サッカー大会が11月3日、玄海田公園・運動広場にて行われた。この大会は、小学1年から4年生女子サッカーの育成と発展をめざすもの。

優勝 SHガールズ 第29回カトレア 少女サッカー大会  
第29回カトレア少女サッカー大会は、11月7日、玄海田公園・運動広場にて行われた。

### 青葉ガールズが優勝 関東大会へ

#### 神奈川県少女サッカー選手権大会

令和3年10月23日、24日、31日の三日間、しんよこフットボールパークほか神奈川県各会場にて行われた第41回神奈川県少女サッカー選手権大会

会にて青葉ガールズが優勝し、令和4年1月22日、23日千葉県で開催予定の関東大会(ガールズゲーム)に神奈川県代表として参加する。

〈選手権結果〉  
青葉 1-0 AC等々カガールズ (FC) マーメイド

結果、第一代表バディSC、第二代表横浜F・マリノスPr、第三代表SCH・FCの3チームが12月4日、5日に神奈川県内で行われた第19回U11サッカー大会兼JA

全農杯関東大会神奈川県予選に出場した。

横浜勢が健闘 全日本U12サッカー大会 神奈川県予選  
JFA第45回全日本U12サッカー大会選手権大会神奈川県大会は、県内64チームが参加し行われた。横浜からは春季大会の上位22チームが出場した。

優勝 緑ピクシーズ 第8回すずらん 少女サッカー大会  
今年度は、参加10チームを抽選にて2ブロックに分けてリーグ戦を行い、順位決定戦を行う方式。優勝決定戦は、予選リーグ無失点同士の戦いとなったが得点力で上回る緑ピクシーズがSHガールズを3対0で下し、優勝した。

訂正  
前号(第85号)の「60回目を迎えた日朝親善サッカー大会」特集の見出しで「催会長は「催会長」の誤りでした。訂正しお詫びいたします。

## 東京オリンピックの ボランティア

野口 隆記

7月20日、日産スタジアムのオペレータールームに公式記録のメンバーのうち5人が集まりました。公式

記録の説明会に来た5人は、横浜サッカー協会所属の公式記録員です。しばらくするとオメガの外国人ス

に相手は何のためにここにいるのか分からず、沈黙が続きました。「あなたたちは、ボランティアですか、それとも仕事でここにいるのですか?」と、大会スタッフの一人が英語で我々に話しかけてきました。我々が

その時まで我々は「公式記録員の補助をするように」と、言われていたことが、実際にはJリーグのと同様に公式記録をPCに入力するよう求められました。責任の重さが全然違います。しかも、オリンピック仕様はJリーグよりも人

試合も6人で担当し役割分担をしっかりと決めて臨むことになりました。この分担制はとても効果的で、すべての試合で正確な記録を残すことにつながりました。

記録担当のオメガスタッフは数人いましたが、我々と一緒に働くのは若いオランダ人の女性1人でした。スタートこそ、意思疎通が難しかったですが、日を追うにつれ我々と呼吸が合い、一つのチームになりました。

緊張の連続でしたが、オリンピックがくれた素敵な経験になりました。

## オリンピックがくれた 素敵な経験

公式記録のアシスタント(補助役員)として説明を受けに来たことを伝えると、オメガスタッフは我々に公式記録員の仕事を英語で話し始めました。

最初の計画では、1試合につき3人ずつ担当する予定でしたが、それでは正確な記録は出来ないことがわかりました。そこで、どの

力する内容が多く、ボールポゼッションや反則をした選手・された選手など入力するべき項目が煩雑です。

公式記録のメンバー 記録係メンバー

記録係メンバー 記録係メンバー



記録係メンバー

## サッカー公式記録係

## ブロックリーグ戦で終了

### 第53回国際チビツ子サッカー大会

第53回国際チビツ子サッカー大会は、新型コロナウイルスの影響を受け10月から始まったが日程の関係で各カテゴリーともに各地区のリーグ戦を行い終了した。参加チ

### 法人会員一覧

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 横浜マリノス(株) | 横浜食品開発(株)     |
| 神奈川新聞社    | JFE東日本ジーエス(株) |
| (株)横浜シミズ  | (株)横浜アーチスト    |
|           | (有)フリースタイル    |